

交通の未来へ一歩前進

自動走行試乗体験会

10/30、11/6

ハッピーネス・ヒル・幸田周辺の一般公道で、町の事業として自動走行試乗体験会を実施し、事前に申し込みのあった40人の町民の皆さんが試乗体験をしました。自動運転車は、運転手が乗車した状態で、ハンドル、アクセル、ブレーキを自動的に制御するレベル3で走行しました。参加した人の中には初めての体験に不安を抱いている人もいましたが、終了後には「安心して乗ることができた」との感想もいただきました。今後も自動運転車の実用に向けて実証実験を推進していきます。



▲試乗体験に出発



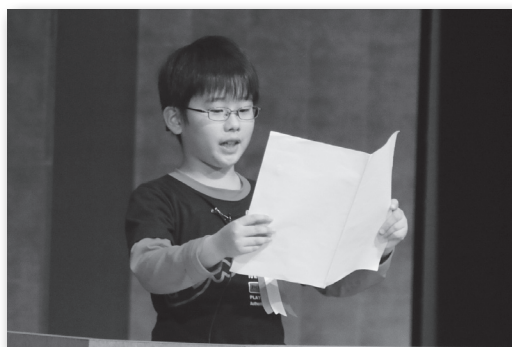
▲自動運転車

ご長寿おめでとうございます

社会福祉大会

11/1

町民会館つばきホールで、平成29年度幸田町社会福祉大会を開催しました。大会では、ボランティア活動など社会福祉の発展に貢献された方々の顕彰や、白寿（99歳 8人）・米寿（88歳 141人）・ダイヤモンド婚（結婚60周年 20組）・金婚（結婚50周年 41組）を迎えられた方々に祝品をお贈りしました。また、豊坂小4年の近藤穂くんが「初めての車いす体験」と題して体験発表を行いました。



▲車いす体験を発表する近藤くん



▲ダイヤモンド婚の祝品贈呈を受けた春日井夫妻

アタッカーとレシーバーの二刀流！

表敬訪問 ドッジボール全国大会出場報告

11/1

8月に行われたドッジボールの2017チャンピオンシップin東海で、南部中学校1年 澤村葉琉さんが所属するクラブチーム「HOLICK」が準優勝を果たし、第4回全日本女子総合選手権大会（12月9日、10日 静岡市このなアリーナ）への出場を決め、その報告に町長室を訪れました。

澤村さんは、小学校3年生の時からドッジボールを続けています。守備の方が得意だそうです。試合の状況に応じて守備と攻撃の両方のポジションをこなします。大会に向けて「全国大会は初めてだけど、優勝できるように頑張りたい」と意気込みを語りました。



▲全国大会へ出場する澤村さん

身近な情報を広報へ

町民の文化・芸能が大集合！ 幸田文化協会 秋の文化祭

11/4、5

町民会館と図書館ギャラリーで幸田文化協会文化祭を開催しました。さくらホールで行われた芸能発表会では、特別出演として長崎県島原市の文化連盟から18人が来町され、郷土芸能「島原七万石踊り」が披露されました。表彰式では、優れた作品を製作し、各クラブから選ばれた人を表彰しました。あじさいホール・図書館ギャラリーでは水墨画や油絵、ちぎり絵、写真、陶芸などの作品展示が行われました。



▲島原市郷土芸能「島原七万石踊り」



▲表彰式の様子

地元の農産物を召しあがれ♪

産業まつり・健康福祉まつり・消防ひろば

11/12

ハピネス・ヒル・幸田で、産業まつり・健康福祉まつり・消防ひろばを開催しました。農産物の品評会・即売会や千人鍋（豚汁）などの無料配布、コウタレンジャーショーなどのステージイベントのほか、姉妹都市である長崎県島原市の特産物即売会も実施しました。健康福祉まつりでは、健康体操や足指力・骨密度などの各種測定など、消防ひろばでは、子ども消防服試着や煙体験などを行い、約25,000人の来場がありました。



長崎県島原市の特産物即売会



大好評、千人鍋の無料配布



からだのび〜る！ 健康体操



子ども消防服試着

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63) 5132
FAX(63) 5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

幸田と島原、欧州を結ぶガラス杯

第3回 幸田町・島原市 歴史と文化の友好交流シンポジウム

11/11

幸田町中央公民館ホールで、第3回幸田町・島原市 歴史と文化の友好交流シンポジウム「ギヤマン、日欧を結ぶ！ 1599～のキセキ」を開催しました。ガラスの科学分析や島原藩主についての研究報告や基調講演、ディスカッションを行いました。ホールの外では、本光寺にある肥前島原藩2代藩主 松平 忠雄公まつだいらただおの墓地から出土したガラス杯を展示しました。



▲調査研究報告をする榊原 悟氏さかきばら さとし



▲ガラス杯の展示も行われました

火の用心！

防火パレード・消防団出動訓練

11/12

秋の火災予防運動の一環として、小学生が消防団車両に乗り、町内を回って火災予防を呼び掛ける防火パレードを実施しました。「火の用心」と、小学生が元気な声で呼びかけました。その後消防団は、火災が発生した際に備え、逆川のやまびこひろばで出動訓練を実施しました。実際の火災を想定した緊張感のある訓練を実施し、安全確実な消火活動と消防署との連携を確認しました。



▲消防団車両で元気よく呼び掛けました



▲真剣に訓練に取り組みました

歴史を学ぼう

文化振興展「深溝城と里の朱印社寺」

11/18～26

町立図書館ギャラリーで文化振興展「深溝城と里の朱印社寺」を開催し、長満寺の寺宝や深溝城の歴史に関する資料などを展示しました。また、関連行事として、19日に図書館2階学習室で、愛知教育大学 松島 周一教授まつしま しゅういちによる展示関連講座「中世の西三河」を行いました。



▲講義をする松島教授



▲来場者でにぎわう文化振興展

身近な情報を広報へ

エースが集まる強豪チーム！

表敬訪問 ドッジボール全国大会出場報告

11/22

ドッジボールのクラブチーム「KOTAブラックス」が第4回全日本女子総合選手権大会（12月9日、10日 静岡市このはなアリーナ）への出場を決め、その報告に町長室を訪れました。

KOTAブラックスはチームとしては4年ぶりの全国大会です。普段は中央小学校で練習をしています。キャプテンの斎藤心華さんは、「みんなで声を掛け合い、一球一球集中して頑張りたい」と大会への意気込みを語りました。



▲全国大会に出場したKOTAブラックスの皆さん

長年にわたる更生保護活動が表彰されました

表敬訪問 法務大臣表彰受賞

11/22

11月に刈谷市で開催された平成29年度愛知県更生保護大会において、幸田更生保護会の大嶽三貴子さん（幸田区在住）が、法務大臣表彰を受賞され、その報告に町長室を訪れました。

大嶽さんは、平成10年5月から19年にわたり、地域の少年犯罪の防止や更生保護活動に尽力された功績により受賞されました。岡崎と幸田を合わせて120人以上を保護されてきたという大嶽さんは、「小さい頃に道を踏み外さないことが本人にとっても、その家庭を壊さないためにも大事」とこれまでの活動を振り返り話してくれました。



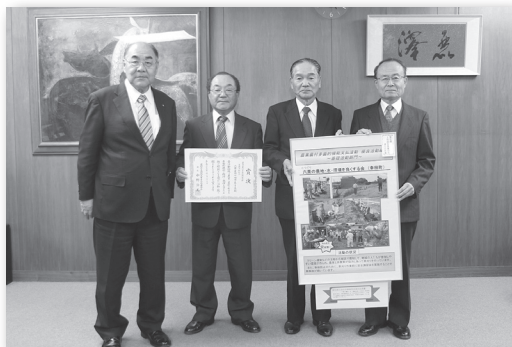
▲法務大臣表彰を受賞された大嶽さん

自然を守り、きれいな地域を目指して！

「六栗の農地・水・環境を良くする会」愛知県土地改良事業団体連合会長賞受賞報告

11/27

多面的機能支払交付金の活動で、「六栗の農地・水・環境を良くする会」が愛知県土地改良事業団体連合会長賞を受賞し、その報告に町長室を訪れました。この会は、水路などの農業施設の草刈りや、ゴミ拾い、花の植栽などによって自然環境を守る活動をしていて、日ごろから地域のみんなで協力して活動に取り組んでいることが評価されました。代表の廣野房男さんは、「この受賞を契機に、さらに活動強化を目指して地域の皆さんとやっていきたい」と話してくれました。



▲六栗の農地・水・環境を良くする会の役員の皆さん（右から3人）



▲水路の泥上げの様子

まちがと
フォト
ニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX(63)5139

広報直通ダイヤル(63)5132